

専門・認定看護師会ニュースレター

専門・認定看護師会では、専門・認定看護師の活動報告や、各領域の専門知識をワンポイントアドバイスでお知らせするため、ニュースレターを毎月発行しています。

当院では、毎月4～9件の褥瘡が院内発生していますが、今回9/7～11の5日間だけで9件の院内発生しています。

<発生部位と深さ>

仙骨	2件 (d2 2件)
尾骨	5件 (d2 4件、D3 1件)
右外踝	1件 (d2 1件)

複数の部署で発生しています！

5東	2件	ICU	3件
3東 緩和	1件	3西	1件
4西	1件	4東	1件

褥瘡はなぜできる？

リスク因子を知って、適切なケアを心がけよう！

療養生活が長くなると、体力も低下し、本来の病気以外のさまざまな症状を引き起こすことも珍しくありません。褥瘡もその1つですが、褥瘡を放置していると感染が拡大し、さらに別の症状が発生してしまう可能性が高まります。そこで、褥瘡を防ぐために褥瘡のできる仕組みを知り、リスク因子を理解することが必要です。

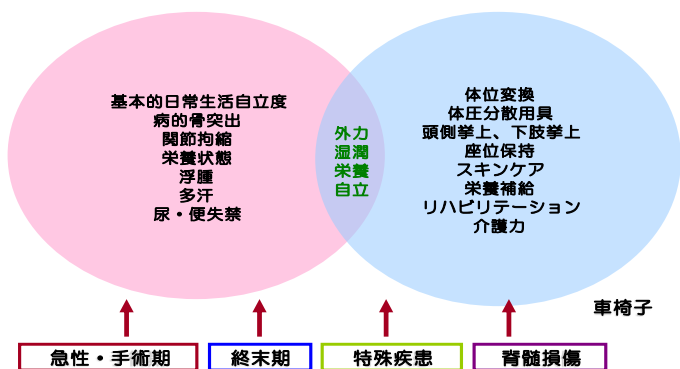
褥瘡予防に大切なこと！

- 褥瘡を予防するには、毎日皮膚の状態を観察することが大切です！
- 日々実施している圧迫やずれを減らすため、体圧分散寝具や摩擦・ずれの防止、スキンケア栄養管理など適切なケアが実施できているか、より効果的な方法がないか振り返ってみませんか？

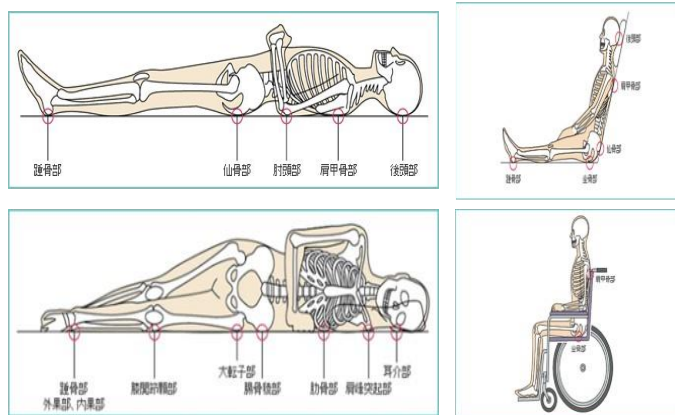
褥瘡発生要因

個体要因

環境・ケア要因



褥瘡発生部位



Microclimate (皮膚局所の温度・湿度)

従来の床ずれ発生の外的要因である「圧迫」「ずれ」「摩擦」の3大要因に加え、近年、これらの外的要因に影響を与える第4の要因として関心が高まっているのが、**Microclimate (皮膚局所の温度・湿度)**という新しい概念です。

従来からの床ずれ発生の3大外的要因



【マイクロクライメントの管理】

最適な温度及び湿度レベルを考え、快適な環境を提供することが重要です。そのために、以下の内容を考えます。

- シーツやリネンの組み合わせが適しているかを考える
- シーツやリネンの使用枚数は、最小限とする
- シーツやリネンの素材（吸収性・速乾性・・・等）を考える
- 体圧分散エアーマットレスの種類（機能性）を考える
- 体圧分散エアーマットレスの設定ボタン（「むれ対策」or「強力除湿（換気）」）を活用する
⇒たとえば、夏場の湿度や気温が高い時、発熱で発汗が見られる時に、このボタンを活用すると温度及び湿度に効果的です！